

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70155
事業名	清田区民センター移転検討費					
評価担当課	所 属	市)地域振興部 区政課			電話番号	011-211-2176
施策名	「地域交流拠点」では、商業・サービス機能や行政機能など多様な					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	現清田区民センターは、10区の中で唯一、区役所と離れており、交通利便性等に課題がある。 また、第2次札幌市都市計画マスタープランにおいて、地域交流拠点清田を先行して取組を進める拠点とし、拠点機能向上のために効果的な取組を展開することとしている。 このような状況を踏まえ、令和2年度より、区民センター移転を含めた地域交流拠点清田のまちづくりを検討している。 さらに、清田区総合庁舎後背の斜面地が、令和4年2月に土砂災害特別警戒区域等に指定されたことを踏まえ、区災害対策本部機能維持等の観点から、防災対策を検討する必要がある。
	事業内容（何を実施し）	地域交流拠点清田の機能向上を図るため、清田区民センターの清田区総合庁舎周辺への移転により、地域のにぎわい交流づくりや利便性向上を目指す。 令和5年度については、①新清田区民センター整備基本計画の策定に向けた検討、②清田区総合庁舎後背斜面地における防災対策の検討を実施した。 各項目の実施概要は以下のとおりである。 ①区民等を対象としたワークショップの開催、事業手法に係る事業者ヒアリングなどを実施（令和6年度末に整備基本計画策定予定） ②地質調査等による現況把握及び今後の対策内容方針の決定（区域の一部において令和7年度以降対策工事を実施予定）
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	清田区民センターを移転・整備することにより、地域のにぎわい交流づくりや利便性を向上した上で、地域交流拠点清田の機能を向上したい。 また、清田区総合庁舎後背斜面地について、災害時においても安全な状態を維持したい。
	他都市の状況	PPP／PFI手法を活用した同規模の施設整備事例 ・恵庭市：緑と語らいの広場 えにあす（図書館・保健センター・市民活動センター等の公共施設。定期借地権、公共床賃貸借契約による整備（PPP手法））
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	23,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度決算額	23,683 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和6年度予算額	34,000 千円	うち特定財源	20,000 千円	正規職員業務量	1.1 人工

指標	アウトプット活動指標1	清田区民センターの整備				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		－	基本計画の検討	基本計画の検討	基本計画の策定	要求性能等策定	事業者選定	
	↓							
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和6年度末の基本計画策定に向け、設定した計画どおりに検討を進めている。						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	新清田区民センター整備基本計画の策定に向けた検討によって選定される事業手法に応じ、適切な事業スケジュールを設定して取組を実施していく。